

# 皆様の声が実りました！！

## ◎子育て支援

4月から0～2歳の第1子、第2子の児童手当支給額が月額1万円（改正前5千円）に倍増。初回支給は6月となり、4・5月の2カ月分が増額支給されます（公明党の推進により）。

## ◎トワイライトサービス

（週に1日窓口業務を中心に業務時間を延長するもの）

塩原庁舎……………	水曜日	} 午後7時まで
西那須野庁舎……………	木曜日	
黒磯庁舎……………	金曜日	

## ◎自動体外式除細動器整備

庁舎2台…………… 西那須野支所・塩原支所  
（黒磯庁舎は平成18年度に配置済）

体育施設3台…………… にしなすの運動公園体育館・プール  
三島体育センター  
塩原B&G海洋センター  
（くろいそ運動場は平成18年度に配置済）

## ◎「広報なすしおばら」配布方法を自治会配布に統一されました。

5月13日（日）第7回、違反広告物除却活動が実施されました。  
心より感謝申し上げます。御協力よろしくお願い申し上げます。

あじさいグループ代表 佐藤 敏夫

活動参加ご希望の方は……。

連絡先 Tel 0287-38-1025 平山まで

# 平山けいこ通信

発行者：平山 啓子  
那須塩原市石林 317-50  
TEL・FAX 38-1025  
2007年5月 No.20



那須塩原市議会議員  
平山 啓子



## ごあいさつ

皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。過日、行われました統一地方選挙には、党员・支持者の皆様、有権者のみなさまの献身的なご支援をいただき、見事、全員当選の大勝利をすることができました。心から深く感謝申し上げます。いよいよ本年最大の政治決戦である参議院選挙

（7月22日実施）が目前にせまってまいりました。栃木県として比例区では「加藤しゅういち」予定候補を支援してまいります。又、栃木県選挙区は定数が2から1へ。連立与党として過半数確保を目指すうえでも、自民候補を全力で支援してまいります。今後も公明党は、生活者の視点、庶民の目線を第一に「日本の未来に責任を持つ政党」として、皆様にお応えできるよう、全力で戦って参ります。更なる力強い御支援をよろしくお願い申し上げます。

## 加藤しゅういち氏のプロフィール



- 昭和22年 北海道生まれ 59歳
- 北見工業大学卒、北海道大学大学院博士課程終了
- 元小樽商科大学教授、学術博士（p h . D、地球環境科学）
- 参議院議員2期
- 党副幹事長 元環境副大臣（平成15年9月～平成16年9月）  
参議院環境委員会理事 地球環境国際議員連盟（GLOBE）事務総長

## 教育行政について

Q<sub>1</sub>. いじめ、自殺の撲滅の教師、父兄、児童・生徒への相談体制の整備、防止のための教育は？

A. (教育長)

市内、各小中学校に定期教育相談週間を設けたり、それ以外に、自由に相談できる体制を整えてある。小学校4校に子供と親の相談員を配置、全中学校に臨床心理士、スクールカウンセラーや心の教育相談員を配置している。教育委員会としてもサポートセンターの適応指導教室が相談窓口になり、子育て相談センターとも連携し、保護者の相談窓口としている。

(教育長)

いじめ、自殺の防止のための教育については、各学校において、学校教育活動全体を通して、思いやり、生命や人権について指導している。

Q<sub>2</sub>. 教育現場にロールレタリング（役割交換書簡法）の導入を実施してはどうか？

A. (教育長)

今後、研究してまいりたい。

ロールレタリングとは

ロールレタリング（役割交換書簡法）

自身の思考、感情を手紙（あるいはノートなどに）で訴えることから始める。数日を置いて、今度は、手紙を受け取った相手の立場になり、自ら返信する。つまり、一人二役を演じ、往復書簡を行う。これを重ねるうちに、自分自身の問題性に気付く。他者への思いやりの気持ちを深め、心の教育の可能性を見いだす手立ての一つ。

Q<sub>3</sub>. 栃木県はいじめワースト上位である。今後はいじめ撲滅ナンバーワンを目指して本市から、全市をリードする前向きな姿勢も必要であるとの思いからいじめ撲滅宣言都市の制定について伺う。

A. (教育長)

いじめから死に至るということは、本当に悲劇的なことであり、そうしたことが起きないように、万全を尽くしていかなければならない。今後の方向を検討してまいりたい。

## 福祉行政について

Q<sub>1</sub>. 内部障害また内臓疾患の患者に対しての市の対応は、また、ハートプラスマークを普及するために、ホルダー付のカードを配布しては？

A. (市長)

本市においては、身体障害者手帳の交付をうけた方、3,666人のうち、内部障害者は788人で全体の約21%（H.18.10.1現在）外見からは見えない障害であるため、社会的認知度も低く、一般的にも知られていないのが実情である。ハートプラスマークの意味について、パンフレットなどを庁舎や公民館の窓口で配布したり、広報、ホームページ等でマークの普及について支援してまいりたい。カードの配布は、今後検討していきたい。

Q<sub>2</sub>. 本市の公共施設の障害者専用駐車場に、ハートプラスマークを一緒に設置してはどうか。

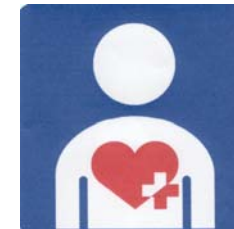
A. (市長)

今後、研究・検討を重ねていきたい。

☆ 内部障害とは、現行の身体障害認定基準で身障手帳の交付の受けられる、心臓機能、腎臓機能、呼吸器機能、膀胱・直腸の機能、小腸機能、HIVによる免疫機能の障害

☆ 内臓疾患とは、身体障害者手帳の交付を受けられない難病や、その他多くの内臓機能疾患

「ハートプラス」マーク



内部障害者・内臓疾患者は外見的には健常者と変わらないため、誤解や差別を受けやすい。そこで、内部障害をもっていることを示すものとしてつくられたのが、このマークである。人の胸の部分にプラス記号を添えたハートマークをあしらったデザイン。身体内部を意味する「ハートマーク」に思いやりの心を「プラス」することを表している。

公明新聞を読んでみませんか！

購読料 1ヶ月 1,835円

毎日配達されます。

日曜版のみ1ヶ月 285円

お問い合わせ、申し込みは

那須塩原市議会議員

平山 けいこ

TEL 0287-38-1025

御意見、御要望 お気軽に！！

お知らせ

公明党主催無料法律相談（予定日）

7月19日 大田原市（五十嵐宅）

9月20日 大田原市（五十嵐宅）

